

# ばらんす

第52号

## 編集発行

大田原市総合政策部  
政策推進課 市民協働係  
〒324-8641大田原市本町1丁目4番1号  
☎ 0287-23-8715  
FAX 0287-23-8748  
mail seisakusuishin@city.ohtawara.tochigi.jp

男女共同参画スキルアップ講座

## 「はじめてのSDGs」

主催：栃木県栃木男女共同参画センター

共催：大田原市／大田原市民の研修事業実行委員会

日程：12月14日(火) 本庁舎1階101・102会議室【19名参加】

講師：有限会社フェードイン代表 工藤敬子 氏

「SDGs ってなに？」から、「ジェンダー問題後進国 日本」、「不平等を生むアンコンシャスバイアス」、「多様性を活かすダイバーシティ&インクルージョン」、「地方創生のカギは女性の取り込み」など2時間すべてが有意義で学びが多く、中でも特に印象深かった部分を紹介いたします。  
(記 藤沼)

2021年  
日本のSDGs(持続可能な開発目標)  
達成度は世界第18位

ジェンダーギャップ指数は日本  
は120位、G7で最下位である。  
政治分野の遅れが影響。

不平等を生む  
アンコンシャスバイアス  
(無意識の思い込み)

子どもたちが最初に出会う家庭環境、  
教育環境、情報環境、アニメから受け  
る影響も大きいといわれ、男女の格  
差を生み出す構造に繋がっている。

地方創生のカギは  
女性の取り込み

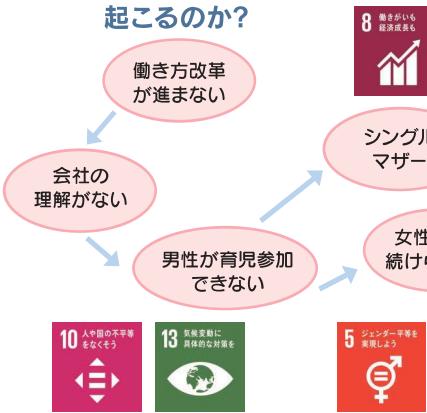
栃木県はUターン意向ワースト5。  
30代女性の40%が戻りたくないと  
回答。女性差別、性別役割分担意識が  
強い、保育施設が充実していない。

### 身边にある社会の課題



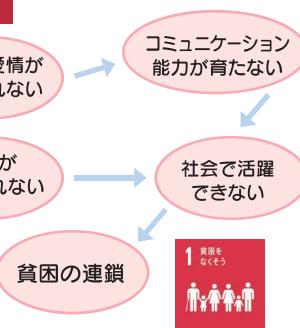
### 問題の全体像をとらえる 子どもの貧困を例にあげると

何が原因でその問題が  
起こるのか？



- 問題解決取組の優先順位は？
1. 働き方改革(女性の継続就労)
  2. シングルマザーへの支援
  3. 公教育の充実

結果、どのような問題が  
起こるのか？



なかなか上がらない男性の育児休業取得率  
育児と仕事の両立を推進することが重要

女性が働きやすい社会は男性も働きやすい社会

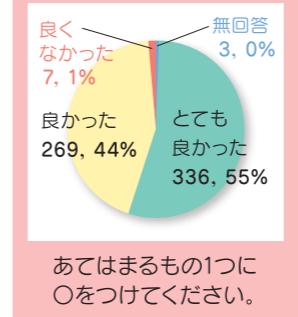
\*育児・介護休業法の改正が国会で成立(2021年6月)



## 大田原市地域女性活躍推進事業 キャリアデザイン講座 「アンコンシャス・バイアス」を知って、自分の可能性をひろげよう!

講 師：一般社団法人アンコンシャスバイアス研究所 講師 平 美和 氏  
対 象：栃木県立大田原高等学校 全校生徒634名

令和3年11月11日(木)に開催した講座について、615名の生徒がアンケートに協力してくださいました。  
アンケート結果のテキストマイニングによる分析と、回答の一部をご紹介いたします。



アンコンは、無意識だから人に言われてみないとわからないと思ったから、周りと話せてよかったです。

本日の内容はいかがでしたか？  
本日の内容の感想をご記入ください。

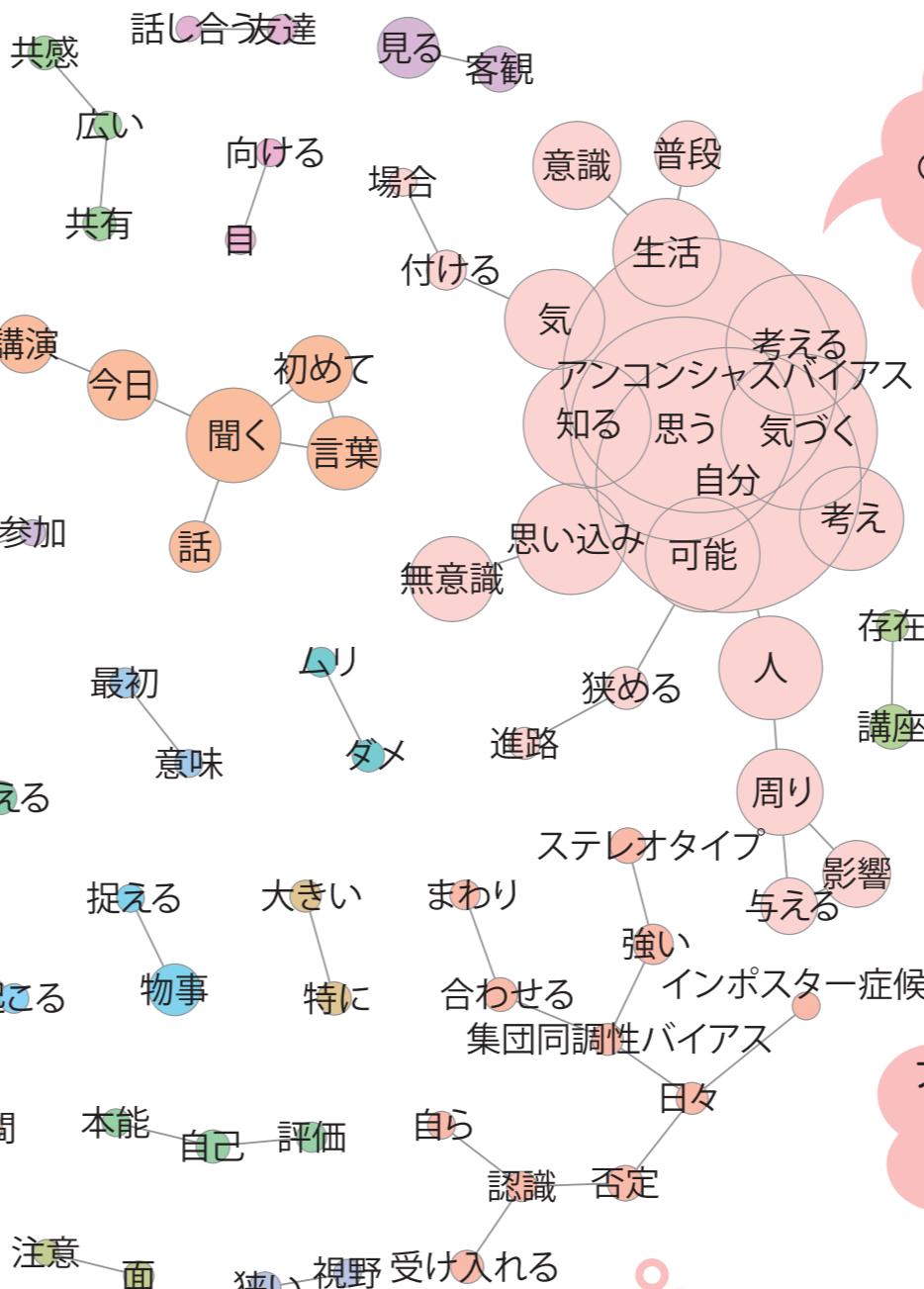
自己評価を下げてしまうアンコンシャスバイアスに気付き、将来の選択肢を広げることができた。

また、アンコンシャスバイアスの概念を知れたことを今後の生活に活かしたい。

物の見方や考え方について、客観的に見る貴重な機会で、改めて自分を見つめなおすことができ、とても良い経験ができたと思います。

書きだしてみると、無意識に決めつけていることがたくさんあることに気づいた。友達と話す時にもアンコンがあったことに気がついたので、周りに迷惑をかけないため、気をつけて話していくこうと思った。

普段からアンコンシャスバイアスを見つけ、それに気づき書きしていくことを思っていた。  
「ひとりひとり、その時々と向き合うこと」を大切にしていきたいと思った。



アンケート回答への頻出語です。  
○が大きいほど数が多く、○が近いほど関係が近い言葉です。

自分の狭い価値観の中で、なりたい職業を決めていたことに気づけた。将来の可能性は無限大ということを頭において生きたい。

アンコンシャスバイアスという言葉を初めて聞いたが、意味はとても身近なものであり、共感しながら聞くことができた。  
アンコン(思い込み)は、自分にプラスに働くこともあるが、その思い込みの意見や考えを無意識に押しつけたりすることが、悪いことだということが分かったので、自分の意見を共有するときは、周りの意見を尊重できる広い心を持つべきと思った。

アンコンシャス・バイアス  
(アンコン)  
=無意識の思い込み

今回の講義で、思っていたよりも自分がアンコンを持っていると気づきました。  
しっかりと自分の持っているアンコンに向き合い、自分の発言で相手が傷つくことのないように努めていきたいと思います。



普段の生活でも当てはまることがある、身近にアンコンがあるということに気づいた。

自分を客観的に考えるのが大切だとわかった。思い込みで行動しないでいくことが大切。今日言われたことを忘れず日々生活したい。

# 親子ヨガでリフレッシュ!

北国から雪の便りも聞かれる11月24日、トコトコ大田原で「親子ヨガ教室」が開催されました。

2歳から4歳のお子さんとお母さんたち、3組の親子が参加、それぞれヨガマットを敷いて、まずはストレッチから始まります。

子どもたちはお母さんの上に乗ったり、ヨガマットにくるまつたりと自由自在。初心者のお母さんたちは、コリ固まった体を少しづつほぐしていきます。時にはアシスタントの先生がお手伝いしてくれることも。

自身も子育て経験者である三輪浦先生から、「子育て中にはいろいろある。疲れたとき、イラっとしたとき、心身のコントロールには腹式呼吸が一番。リラックスできる。」と、寝て行う腹式呼吸を学びました。

他にも冬の寒さに負けないよう、さまざまな血流を高めるポーズにチャレンジし、あっという間に1時間半が終わりました。子どもたちも広いところで遊びまわることができて、親子共々楽しめたひとときのようでした。

(記 江馬)



講 師 全米ヨガアライアンスRYT200修了ヨガインストラクター 三輪浦 恵子 氏

## 令和3年度 男女共同参画推進事業者表彰

本市では、男女が互いを尊重し、責任を分かち合い、その個性と能力を発揮できる働きやすい職場づくりに積極的に取り組んでいる事業者を表彰しています。今年度は次の3事業者の受賞が決定いたしました。

### 受賞事業者(写真向かって左から)

- ◆ 大田原信用金庫 様
- ◆ 那須土木株式会社 様
- ◆ 吉岡食品工業株式会社 様

取り組みの詳細は市ホームページに掲載いたしております。



URL

<https://www.city.ohtawara.tochigi.jp/docs/2022011700012/>

QRコード

ぜひご覧ください！



## 編集後記

コロナと共に日々、マスクをつけて外出、家族以外は会う事も控え、大声での話もできず『ストレス』で体調を崩している方も多く見られます。

この時こそ趣味やボランティアはいかがですか。みなさんがお持ちの趣味を充実させる、読書に勤しむ、ボランティアに挑戦する、又は散歩やランニングで健康作りなど、ぜひ、コロナに負けない毎日をお過ごしください。

(記 荒牧)

## ばらんす編集委員募集

「ばらんす」の編集ボランティアを募集しています。見学も大歓迎です。ぜひ一度、参加してみませんか？

お問い合わせ 政策推進課市民協働係 ☎ 23-8715

## 編集委員

(五十音順)

荒牧 孝道 岩元 利孝  
江馬 久美 藤沼 久子  
国際医療福祉大学大学院助産学分野  
鈴木 由美 森越 美香 沼澤 広子

